



秋本番を迎え、明日10月1日(土)は、恒例になりました大淀地域生徒指導連絡協議会主催の「音楽の集い」を、大淀中学校体育館で開催いたします。今年も明親小6年生と音楽部、美豆小6年生に来ていただき、合唱と合奏を披露していただきます。大淀中学校からは、京都府吹奏楽コンクールで2年連続「金賞」に輝いた、吹奏楽部の演奏をお楽しみください。また、参加者全員による合唱もあります。秋のひとときを、子どもたちと一緒に、音楽を通してゆったり過ごす、そんな時間にしていただけると有り難いです。保護者・地域の皆様の多数のご来校を心よりお待ちしております。

『秋の学校行事』にもぜひお越し下さい

《体育大会》

10月4日(火) 8:50～ 入場行進開始
於: 本校グラウンド *雨天順延

《合唱コンクール》

10月14日(金) 9:15～ 於: 呉竹文化センター
1年生 9:35～
2年生 10:00～
3年生 10:35～ 音楽部
全校合唱 11:05～
*開始予定時刻は多少前後する場合があります。

《総合学習発表会》

10月14日(金) 13:10～ 於: 本校体育館
1年生 13:20～
2年生 13:40～
3年生 14:10～

*各クラス・各学年一生懸命取り組んでいます。多数の保護者や地域の皆様のご参観をお待ちしております。

学校預り金の納入について

1年 5,000円 2年 5,800円 3年 1,590円
です。10月25日に引き落としになります。
どうぞよろしくお願いいたします。

10月の行事予定		
日・曜	行	事
1土	音楽の集い	
2日		
3月	合唱練習 体育大会前日準備	カウンセリングの日
4火	体育大会	
5水	合唱練習 合唱コンリハ 体育大会予備日	
6木	合唱練習 確認テスト 体育大会予備日	
7金	合唱練習 週末課題配布	
8土	英語検定	
9日		
10月	体育の日	
11火	合唱練習 学年合唱リハ	
12水	合唱練習 選挙管理委員会	
13木	合唱練習 確認テスト 総合学習発表会リハ	
14金	合唱コンクール 総合学習発表会	
15土	土曜学習 吹奏楽部オータムコンサート(大淀中)	
16日	淀南敬老のつどい(美豆小)	
17月	各種委員会 カウンセリングの日	
18火	5限授業参観 6限進路保護者会	
19水	2・3年確認プログラム 1年防煙教室 1年・育成歯科検診	
20木	2・3年確認プログラム 生徒会本部役員選挙 確認テスト	
21金		
22土	土曜学習 美豆小運動会	
23日		
24月	校内研究授業 カウンセリングの日	
25火	預り金引落日	
26水	3年歯科検診 各種委員会	
27木	伏見支部研究授業	
28金	学級役員選挙	
29土	漢字検定	
30日		
31月	カウンセリングの日	
11/4～9	3年個別懇談	1・2年教育相談
11/9	2年歯科検診	
11/14	新入生入学説明会	
11/15	育成学級合同運動会	
11/22～25	定期テスト	
* 予定ですので、変更する場合があります。ご了承ください。		

各部活動 新人大大会始まっています

ホームページでお知らせしたり結果報告をしています。9月の第1週から各部活動の新人大大会が始まっています。3年生が引退した後、新しいメンバーでこの酷暑の夏の練習を乗り越え、その成果を発揮する最初の公式戦です。新人大大会は、春季大会・夏季大会とは違い、たくさんの種目で予選リーグが行われるため、試合数も多く期間も長くなります。その分みんなの活躍する場面が多く、部によっては1年生も出場できるチャンスがあります。そのため試合を通して得るものも多いのではないのでしょうか? この後10月に行われる新人大大会の予定を掲載します。抽選会がまだ行われていない種目もありますので、日程だけの掲載です。詳しい対戦予定は、各部からのプリントでご確認をお願いいたします。

《サッカー部》予選リーグ 10/ 2(日) 8(土)

《バレーボール部》予選リーグ 10/16(日)

《男子ソフトテニス部》市内大会 10/22(土) 23(日)

《女子ソフトテニス部》市内大会 10/22(土) 23(日)

《バドミントン部》予選リーグ 10/23(日) 於: 大淀中

市内大会 10/29(土) 30(日)

☆保護者の皆様の応援よろしくをお願いいたします。
*各会場へは公共交通機関のご利用をお願いいたします。

リオパラリンピックから感じたこと…

9月7日に開幕したリオパラリンピックが、12日間という開催期間を終え、先日閉幕しました。オリンピックの盛り上がりと比べると、TVや新聞報道も少なくなり、寂しさを感じたのは私だけでしょうか? 目標のメダル数や入賞どうのこのより、参加したすべてのアスリートの、これまで取り組んできた想像を絶するプロセスを思うと、健常者以上の強い精神力と仲間との絆や支援者の支えに、「尊敬の念」を感じずにはいられません。とともに、「障害っていったい何?」と改めて考える機会でした。言い尽くされていることかもしれませんが、「障害=個性」であり、ハード(施設)・ソフト(人)の「手立て」により、障害が障害でなくなり、共に生きる社会が実現できるのだと再確認しました。「共生の心を育成する」という本校学校教育目標の具現化そして行動化に向け、生徒の皆さんにも出来ることからお願いしたいと思います。